



# 全国がん登録－登録の実際

---

福井県立病院

海崎 泰治



# 全国がん登録－登録の実際

---

- **がん登録推進法について**
- 全国がん登録届出マニュアル



# がん登録推進法

---

- 「がん登録等の推進に関する法律」  
2013年11月成立
- 2016年1月施行

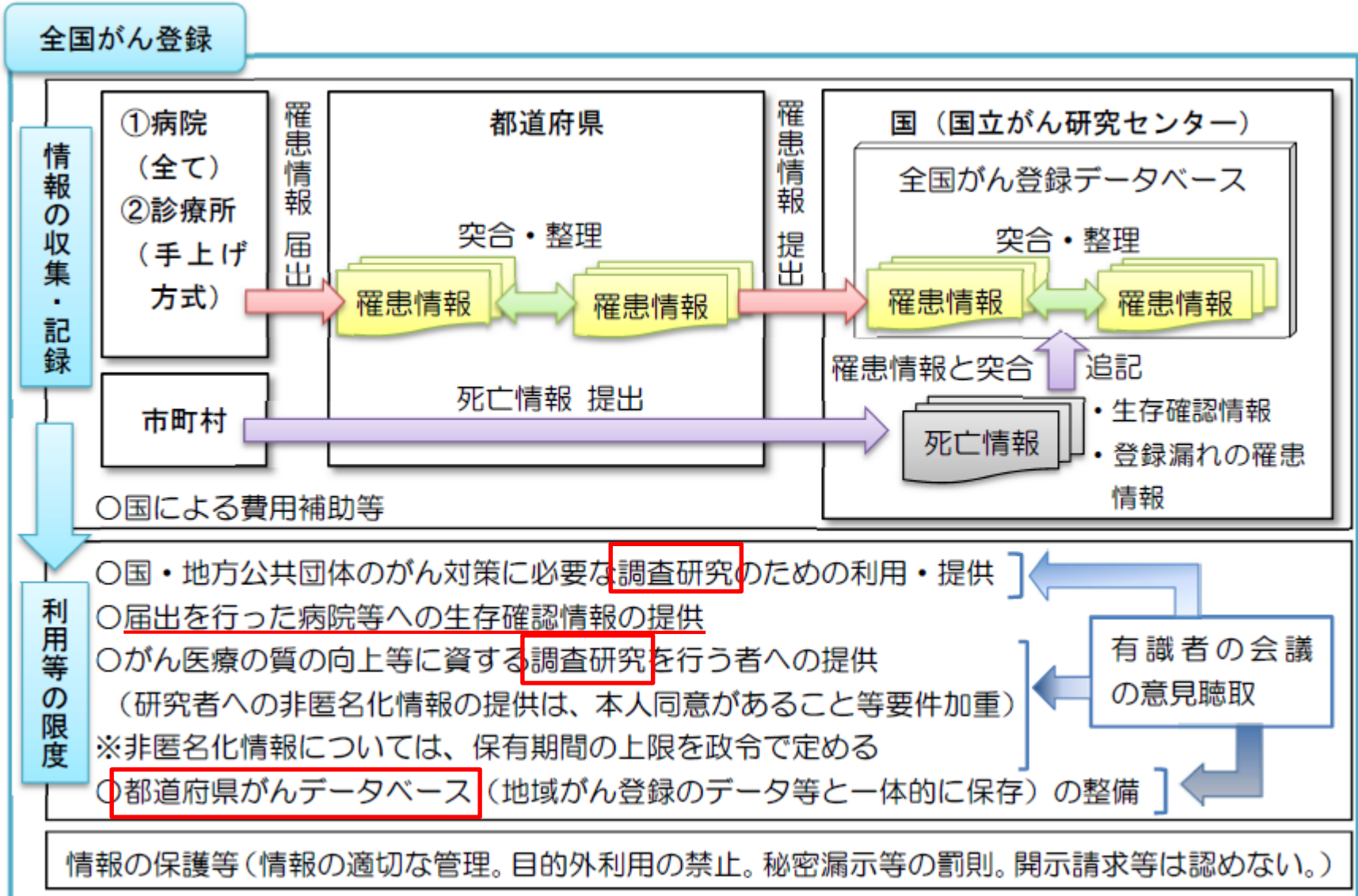
# がん登録推進法の概要 1

- 「全国がん登録」：国が国内におけるがんの罹患、診療、転帰等に関する情報をデータベースに記録し、保存すること
- 「院内がん登録」：病院において、がん医療の状況を適確に把握するため、当該病院において行われたがんの罹患、診療、転帰等に関する詳細な情報を記録し、保存すること

## 基本理念

- 1 **全国がん登録** 広範な情報収集により、罹患等の状況をできる限り正確に把握する
- 2 **院内がん登録** 全国がん登録を通じて必要な情報を確実に得させ、普及・充実を図る
- 3 がん対策の充実のため、がんの診療に関する詳細な情報の収集を図る
- 4 民間を含めがんに係る調査研究に活用、その成果を国民に還元
- 5 がん登録等に係る個人に関する情報を厳格に保護

# がん登録推進法の概要 2



# がん登録推進法の概要 3

## 院内がん登録等の推進

院内がん登録の推進、国によるがん治療情報の収集等のための体制整備

## 人材の育成

全国がん登録等の事務に従事する人材確保等のための必要な研修等

## がん登録等の情報の活用

- 国・都道府県等  
⇒がん対策の充実、医療機関への情報提供、統計等の公表、患者等への相談支援
- 医療機関  
⇒患者等に対する適切な情報提供、がん医療の分析・評価等、がん医療の質の向上
- がん登録等の情報の提供を受けた研究者  
⇒がん医療の質の向上等に貢献



**国民への情報提供を充実させ、がん医療の質の向上等を図り、  
がん対策を科学的知見に基づき実施**

# 診療所の指定（法第六条第二項関係）

## 省令案

診療所の指定は、診療所の開設者による手挙げ方式により実施することとする



指定されたい診療所の開設者が、

- ・届出を開始しようとする年の前年の締切日までに
- ・当該診療所の所在地の都道府県知事に申請することとする予定

# 病院等への提供（法第二十条関係）

都道府県知事は、当該都道府県の区域内の病院等における院内がん登録その他がんに係る調査研究のため、当該病院等の管理者から、当該病院等から届出がされたがんに係る都道府県がん情報（厚生労働省令で定める生存確認情報及び厚生労働省令で定める当該病院等に係る第五条第二項に規定する附属情報に限る。）の提供の請求を受けたときは、全国がん登録データベースを用いて、その提供を行わなければならない。この場合においては、第十七条第一項ただし書の規定を準用する。



届出をした医療機関には生存確認情報及び附属情報を提供

各医療機関内での  
予後調査が不要となる





# がん登録推進法は

---

- 「がん登録」が初めて法律に登場した
- 精度の高いがん登録を推進
- がん対策を始めとするデータ利活用を推進
  
- 各施設には予後データを還元します



# 全国がん登録－登録の実際

---

- がん登録推進法について
- 全国がん登録届出マニュアル

# 全国がん登録 届出マニュアル 2016

国立がん研究センターがん対策情報センター  
全国がん登録データセンター準備室



国立がん研究センター  
がん対策情報センター

National Cancer Center  
Center for Cancer Control and Information Services

# 全国がん登録届出マニュアル ホームページ

がん情報サービス  
ganjoho.jp



がん登録・統計

サイトマップ お問い合わせ

検索

がん登録

統計

がん対策

がん登録

→ [全国がん登録](#)

- [全国がん登録とは](#)
- [病院・診療所向け情報](#)
  - [都道府県担当部署一覧](#)
  - [よくあるご質問と回答 \(FAQ\)](#)
- [全国がん登録 届出マニュアル 2016](#)
- [届出支援サイト・アプリケーションソフトウェアダウンロード](#)
- [全国がん登録制度市民向け説明会](#)

→ [院内がん登録](#)

→ [地域がん登録](#)

→ [がん登録とがん対策](#)

HOME > [がん登録](#) > [全国がん登録](#) > [病院・診療所向け情報](#) > [全国がん登録 届出マニュアル 2016](#)

## 全国がん登録 届出マニュアル 2016

更新日：2016年06月17日 [[更新履歴](#)]

「全国がん登録 届出マニュアル 2016」は、がん登録等の推進に関する法律（法律第111号、平成25年12月13日公布）が定める、病院等（※）の管理者が、原発性のがんについて、当該病院などの所在地の都道府県知事に届け出る情報の作成にあたり必要な事項をまとめたものです。

※病院等とは、本法においては、病院または本法の規定に基づき指定された診療所のことをいいます。

- [全国がん登録 届出マニュアル 2016（修正済み）](#)



[全国がん登録 届出マニュアル2016（修正済み）（PDF:5,069KB）](#)

- [修正履歴](#)



[修正履歴（PDF:140KB）](#)

本書「全国がん登録 届出マニュアル2016」は、がん登録等の推進に関する法律（法律第111号、平成25年12月13日公布）が定める、病院等の管理者が、原発性のがんについて、当該病院等の所在地の都道府県知事に届け出る情報の作成にあたり必要な事項をまとめたものです。

第1章：届出の対象と方法

第2章：届出項目について

第3章：死亡者新規がん情報に関する通知に基づく届出  
付録

遡り調査のこと

- 届出の対象
  - 届出の必要ながんの種類
  - 届出の必要な患者
  - 届出の必要な病院等→詳細は都道府県担当課に照会
  - …全国がん登録と患者さんからの質問
- 届出情報の作成と届出方法
  - 届出情報の作成
  - 届出の期間
  - 届出の時期
  - 届け出るところ→詳細は都道府県担当課に照会
  - 届出情報の提出形式
  - 届出の方法
  - 届出の取消、修正について

1. 悪性新生物及び上皮内癌
2. 髄膜又は脳、脊髄、脳神経その他の中枢神経系に発生した腫瘍（前号に該当するものを除く。）
3. 卵巣腫瘍（次に掲げるものに限る。）
  - 境界悪性漿液性乳頭状のう胞腫瘍
  - 境界悪性漿液性のう胞腺腫
  - 境界悪性漿液性表在性乳頭腫瘍
  - 境界悪性乳頭状のう胞腺腫
  - 境界悪性粘液性乳頭状のう胞腺腫
  - 境界悪性粘液性のう胞腫瘍
  - 境界悪性明細胞のう胞腫瘍
4. 消化管間質腫瘍（第1号に該当するものを除く。）

悪性腫瘍

脳・脊髄腫瘍は  
良性も登録

卵巣上皮性境界悪性腫瘍  
も登録

いわゆるGIST  
すべてのriskを含む

- 初回の診断とは
  - 入院・外来を問わず、自施設において、当該腫瘍について初診し、診断及び／又は治療等の対象となった腫瘍が届出の対象です。
- 診断とは 病理診断だけではない
  - 当該病院等が、当該患者の疾病を「がん」として診断及び／又は治療等の診療行為を行っていること。
  - 画像診断、血液検査、尿検査、肉眼的診断、及び臨床診断を含みます。

転移又は再発の段階で当該病院等における初回の診断が行われた場合を含みます。この場合、転移又は再発に関する情報ではなく、原発性のがんに関する情報を届け出ます。



## ● 多重がん

1腫瘍 1登録  
(1患者 1登録ではない)

- 当該病院等において、ある患者について、過去に届出をした原発性のがんとは異なる原発性のがん（多重がん）を初めて診断及び／又は治療等の診療行為を行った場合、届出が必要です。

本マニュアルでは、同じ患者に、2つ以上の独立した届出対象の原発性のがんが発生した場合を多重がんとして定義します。

## ● 届出の不要な患者

- 当該病院等が過去に届出をした原発性のがんから転移又は再発したがんに対して、同病院等で診断及び／又は治療等の診療行為を行った場合、改めて届け出る必要はありません。



# 届出が必要な患者－補足

---

## ■ 初発

- 病理診断でがん確定→ **届出必要**
- 画像診断などでがん疑い(病理診断なし)
  - 拠点病院等に転院  
→ **届出不要**(がん確定せず)
  - 自院で治療  
→ **届出必要**(がんの治療開始)
  - 自院で無治療経過観察(がんのICあり)  
→ **届出必要**(がん確定扱い)
  - 自院で経過観察(ICなし、画像経過観察)  
→ **届出不要**(がん確定せず)

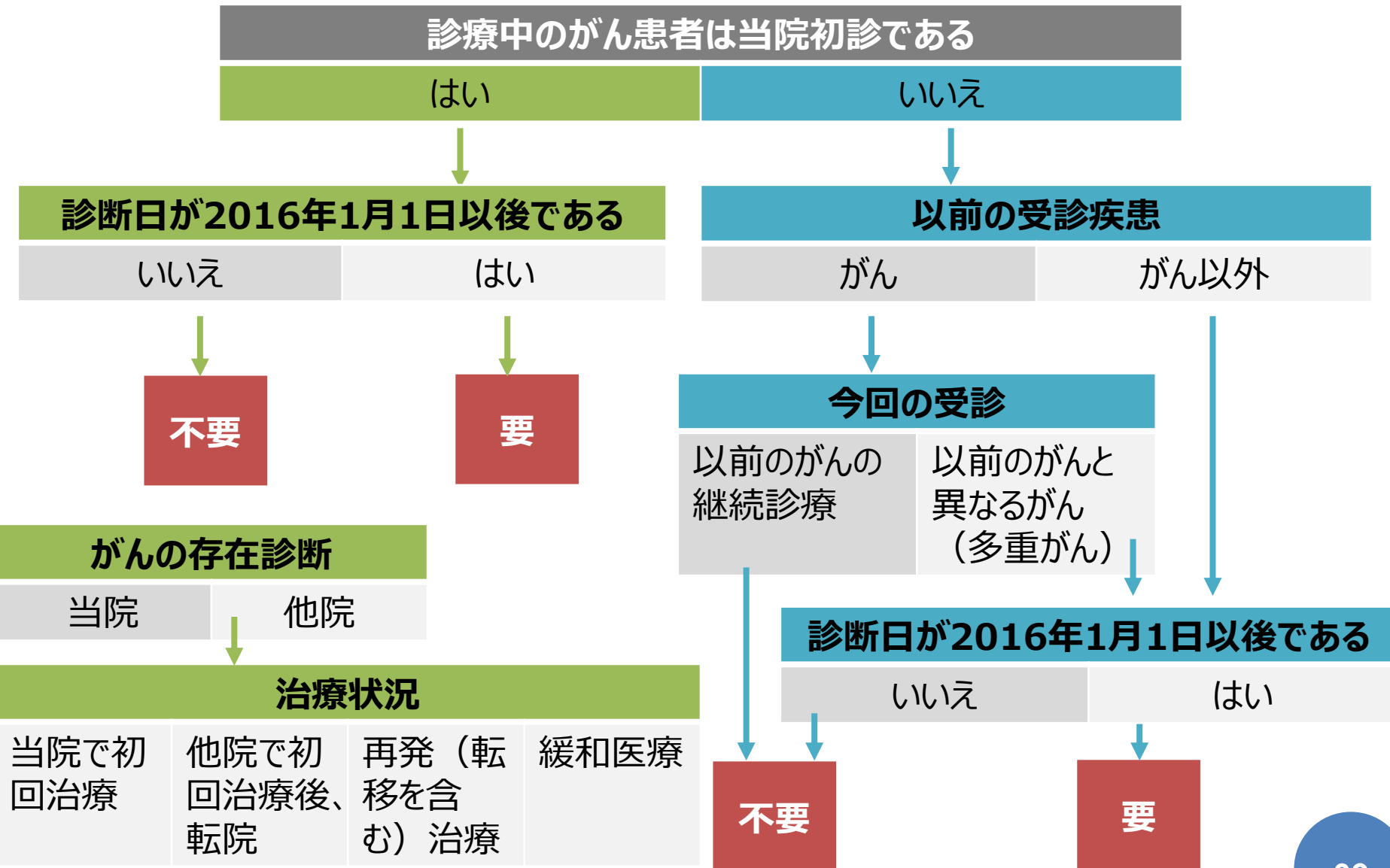


# 届出が必要な患者－補足

---

- 再発、治療後経過観察  
(自施設で届出なし)
  - がんについて治療 → 届出必要
  - がんについて経過観察 → 届出必要
  - がん以外で経過観察(がんは他院で)  
→ 届出不要

# 届出の必要な患者 判断チャート





# 届出が必要な患者－補足

---

- 死亡診断書をしっかり記載する
  - 主病名・副病名にがんの既往を記載する
- 遡り調査に協力する

- 一定の期間内の届出の義務づけ
  - 当該がんの診断年の翌年末まで

診断日	届出期限
2016年1月10日	2017年12月31日
2016年12月28日	
2017年1月5日	2018年12月31日

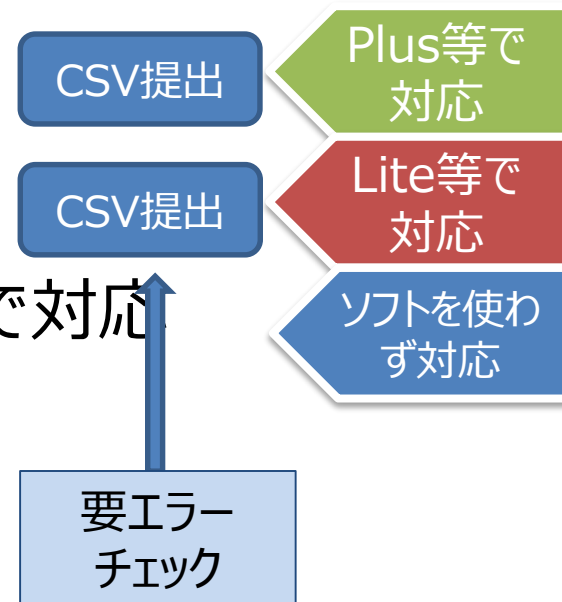
- 届出の時期

病院等の別	2016年診断例の推奨届出時期
がん診療連携拠点病院	2017年8月末日まで
その他の院内がん登録実施病院等	2017年9月末日まで
上記以外	2017年12月末日まで随時

- 全国がん登録にどう対応する？
  - 院内がん登録を実施
  - 全国がん登録にデータベースで対応
  - 全国がん登録に、紙ベースに近い業務で対応

国立がん研究センター提供

- 院内がん登録支援Hos-CanR Plus
  - 全国がん登録項目対応
- 全国がん登録対応Hos-CanR Lite
  - 医療機関から利用申込
- 電子届出票（pdfファイル）



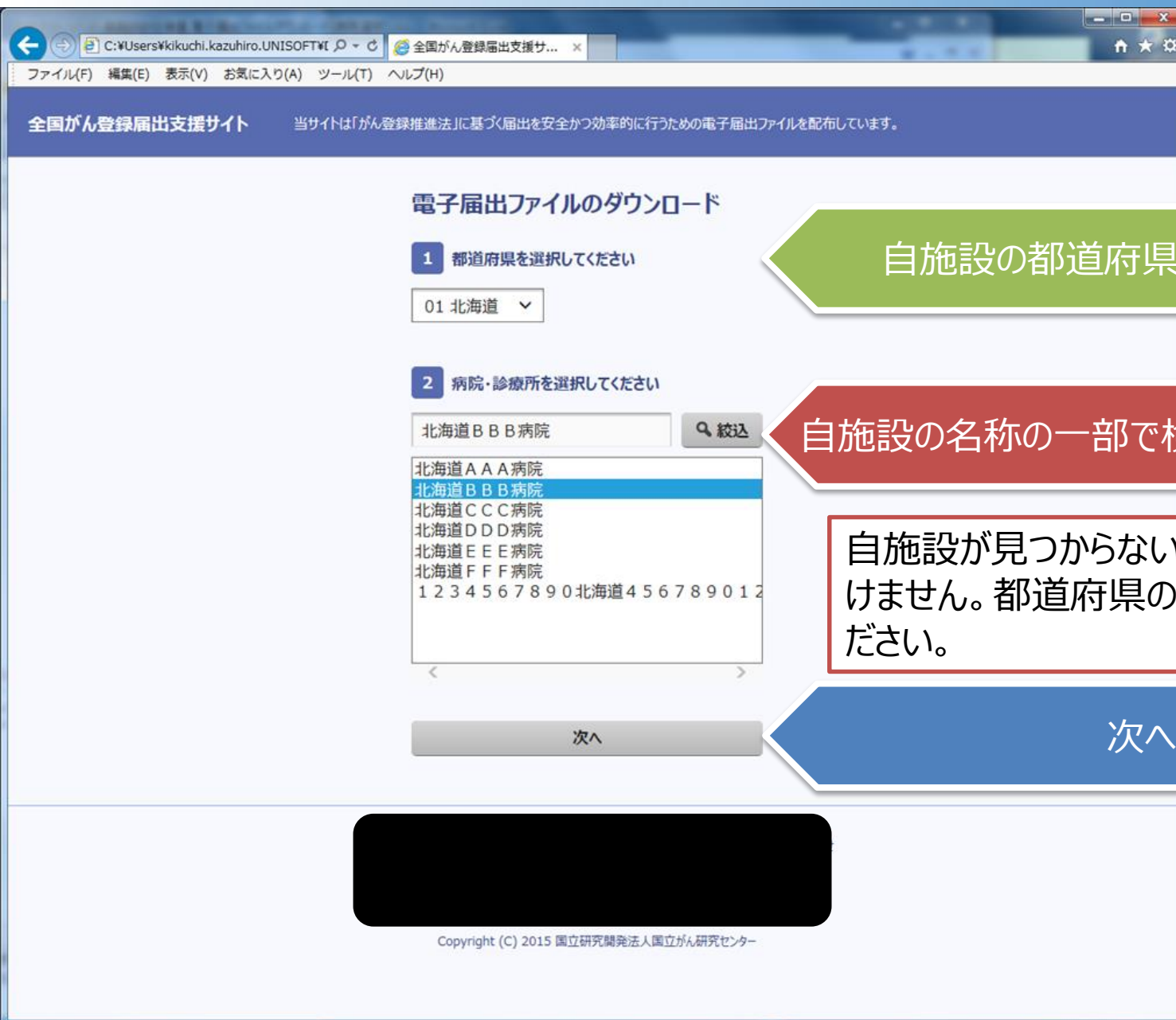
- 全国がん登録届出支援サイト
  - 届出申出書（pdfファイル）の作成
  - 院内がん登録情報からの届出用csvファイルの暗号化ツール
  - 電子届出票（pdfファイル）の作成

がん情報サービス

検索

TOP > がん登録・統計 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報





The screenshot shows a web browser window with the URL "全国がん登録届出支援サイト". The page title is "全国がん登録届出支援サイト" and the main heading is "電子届出ファイルのダウンロード".

**1 都道府県を選択してください**  
01 北海道

**2 病院・診療所を選択してください**  
北海道 B B B 病院

北海道 A A A 病院  
北海道 B B B 病院  
北海道 C C C 病院  
北海道 D D D 病院  
北海道 E E E 病院  
北海道 F F F 病院  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 北海道 4 5 6 7 8 9 0 1 2

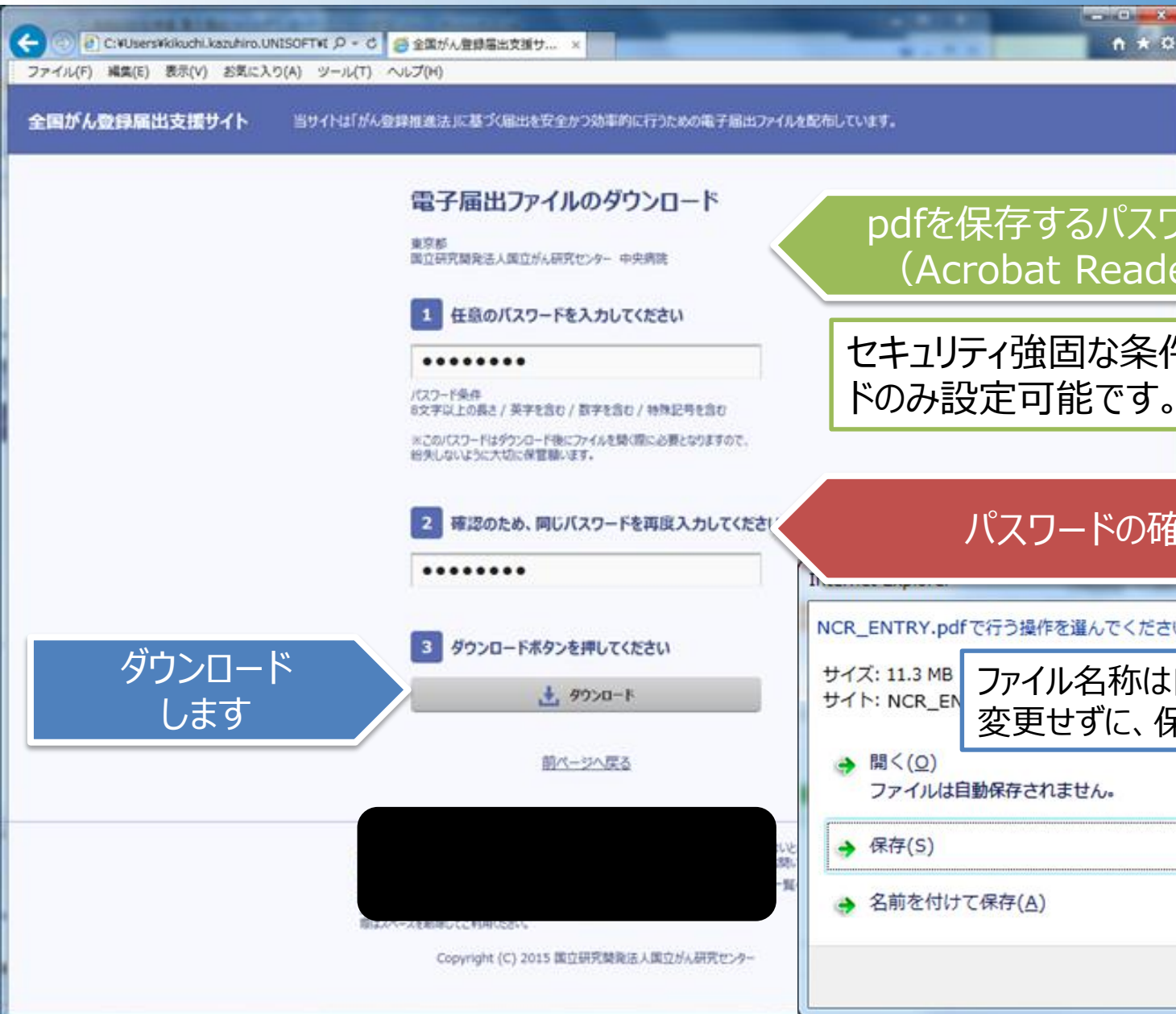
次へ

自施設の都道府県を選択します。

自施設の名称の一部で検索し、選択します。

自施設が見つからない場合、ご利用いただけません。都道府県の担当課にお知らせください。

次へ



全国がん登録届出支援サイト 当サイトは「がん登録推進法に基づく届出を安全かつ効率的に行うための電子届出ファイルを配布しています。

### 電子届出ファイルのダウンロード

東京都  
国立研究開発法人国立がん研究センター 中央病院

- 1 任意のパスワードを入力してください

パスワード条件  
8文字以上の長さ / 英字を含む / 数字を含む / 特殊記号を含む

※このパスワードはダウンロード後にファイルを開く際に必要となりますので、紛失しないように大切に保管願います。

- 2 確認のため、同じパスワードを再度入力してください

- 3 ダウンロードボタンを押してください

ダウンロード

前ページへ戻る

Copyright (C) 2015 国立研究開発法人国立がん研究センター

pdfを保存するパスワードを入力します  
(Acrobat Reader が必要です)

セキュリティ強固な条件を満足するパスワードのみ設定可能です。

パスワードの確認をします

ダウンロード  
します

NCR\_ENTRY.pdfで行う操作を選んでください。

サイズ: 11.3 MB  
サイト: NCR\_EN

ファイル名称は自動発行されます  
変更せずに、保存してください

開く(O)  
ファイルは自動保存されません。

保存(S)

名前を付けて保存(A)

キャンセル

# 電子届出票の作成



電子届出票は申出書（1ページ）と届出票（10ページ）で構成されています。

ダウンロードして保存したpdfファイルを、ご自身で設定したパスワードを入力して開きます。

添付ファイル

20150401.CSV  
20150501.CSV

名前

全国がん登録 届出送付票

発行日付

<<チェックが完了していません。>>  
右下の「チェック」ボタンを押してください。

届出票入力  届出票添付

届出票の説明欄

病院名称を入力してください。

病院等の名称	〇〇病院	(全半角40文字)
病院の所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目123	(全半角40文字)
管理者氏名	〇〇 一郎	
届出担当者氏名	△△ 次郎	
届出担当者メールアドレス	XXX@YYY.ZZZ	
届出担当者電話	00-0000-0000	
届出担当者FAX	99-9999-9999	
全国がん登録件数		
添付ファイル数		

届出申出書

全国がん登録届出票①

チェックすると入力できるようになります。

①病院等の名称	〇〇病院	(全半角40文字)	
②診療録番号		(全半角)	
③カナ氏名	シ [ ] [ ] (全角カナ10文字)	メイ [ ] [ ] (全角カナ10文字)	
④氏名	氏 [ ] [ ] (全角)	名 [ ] [ ] (全角10文字)	
⑤性別	<input type="checkbox"/> 0.男性 <input type="checkbox"/> 1.女性		
⑥生年月日	<input type="checkbox"/> 0.西暦 <input type="checkbox"/> 1.明治 <input type="checkbox"/> 2.大正 <input type="checkbox"/> 3.昭和 <input type="checkbox"/> 4.平成	[ ] 年 [ ] 月 [ ] 日	
⑦診断時住所		(全半角40文字)	
腫瘍の種類	⑧側性	<input type="checkbox"/> 1.右 <input type="checkbox"/> 2.左 <input type="checkbox"/> 3.両側 <input type="checkbox"/> 7.側性なし <input type="checkbox"/> 9.不明	
	⑨原発部位		(全半角)
	⑩病理診断		(全半角)
診断情報	⑪診断施設	<input type="checkbox"/> 1.自施設診断 <input type="checkbox"/> 2.他施設診断	
	⑫治療施設	<input type="checkbox"/> 1.自施設で初回治療をせず、他施設で紹介またはその後の経過不明 <input type="checkbox"/> 2.自施設で初回治療を開始 <input type="checkbox"/> 3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 <input type="checkbox"/> 4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 <input type="checkbox"/> 8.その他	
	⑬診断根拠	<input type="checkbox"/> 1.原発巣の組織診 <input type="checkbox"/> 2.転移巣の組織診 <input type="checkbox"/> 3.細胞診 <input type="checkbox"/> 4.部位特異的腫瘍マーカー <input type="checkbox"/> 5.臨床検査 <input type="checkbox"/> 6.臨床診断 <input type="checkbox"/> 9.不明	
	⑭診断日	<input type="checkbox"/> 0.西暦 <input type="checkbox"/> 4.平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日	
		<input type="checkbox"/> 1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 <input type="checkbox"/> 3.他疾患の経過観察中の偶然発見	

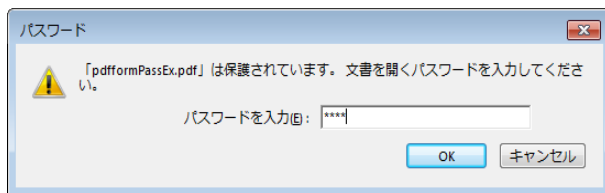
届出票 1～10

# 院内がん登録ファイルの添付



PDFファイルのファイル添付機能を利用します。

・添付されたファイルはPDFに設定されたパスワードで暗号化されて保存されます。



①ファイル添付ボタン

②新規に添付するファイル追加ボタン

③添付するcsvファイルを選択して開く

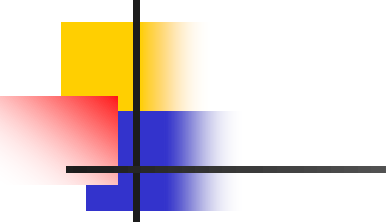
- 全国がん登録にどう対応する？
  - － 院内がん登録を実施
  - － 全国がん登録にデータベースで対応
  - － 全国がん登録に、紙ベースに近い業務で対応



(USBメモリを追跡可能な方法で送付)



がん登録オンラインシステムでアップロード



各病院・指定された診療所 御中

厚生労働省健康局  
がん・疾病対策課

がん登録オンラインシステムの構築に伴う届出対象情報の提出方法について

がん対策の推進につきましては、平素から格段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

がん登録等の推進に関する法律（平成25年法律第111号）に基づき、病院又は指定された診療所（以下「病院等」という。）の管理者は、平成28年中に当該病院等における初回の診断を行った原発性のがんに関する届出対象情報（以下「情報」という。）を、平成29年12月31日までに都道府県知事へ届け出ることとなっております。

厚生労働省では、情報漏えいの防止や都道府県・病院等の事務負担軽減のため、病院等と都道府県をネットワークでつなぎ、オンラインで情報を届け出ることのできるシステム（以下「がん登録オンラインシステム」という。）を構築し、平成29年度から利用を開始する予定です。がん登録オンラインシステムの具体的な仕様は現在検討中ですが、インターネット回線と標準的なスペックのパソコンがあれば利用可能となります。

病院等から都道府県に対しては、随時、情報を届け出ることができますが、がん登録オンラインシステムを活用して届出ることにより、情報を安全に移送できるとともに、情報の精度向上及び事務の効率化につながると考えられることから、可能な限り平成29年度以降にがん登録オンラインシステムを活用して届出を行うよう、御協力をお願いいたします。

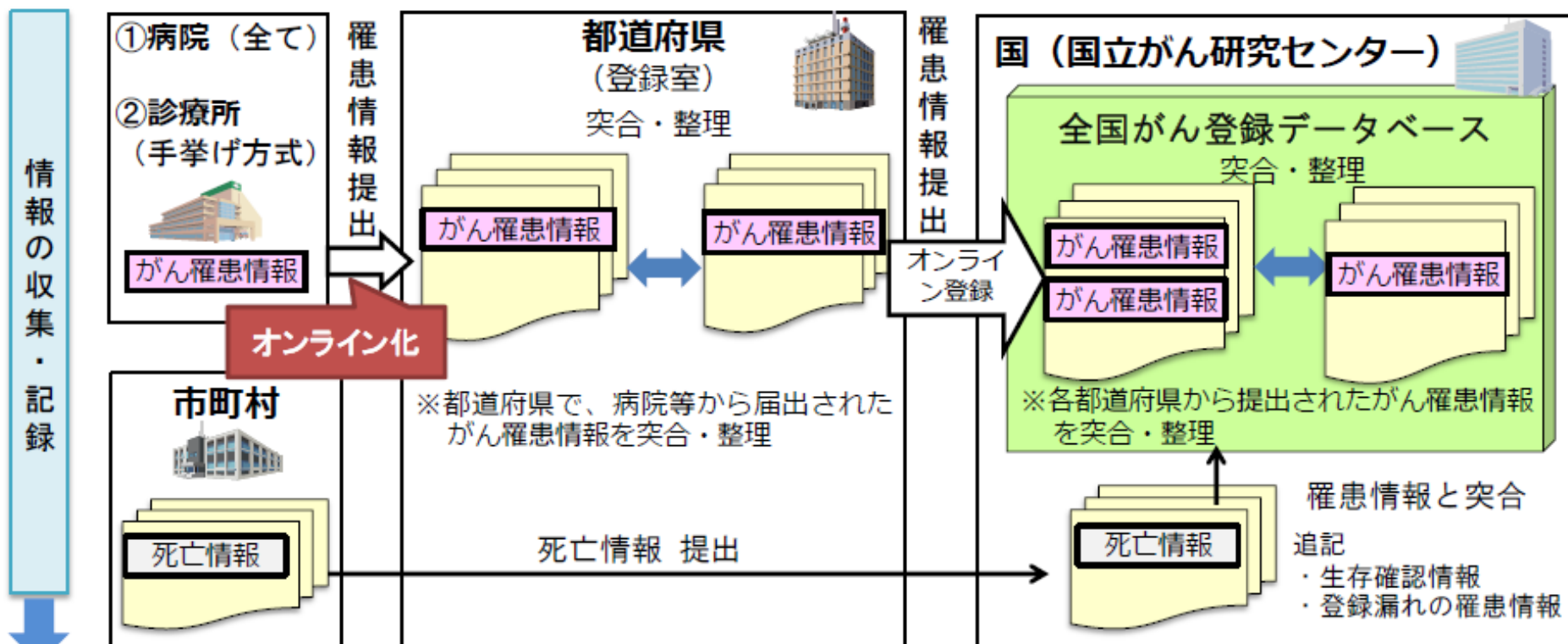
全国がん登録の円滑な実施のため、御理解・御協力くださいますようお願いいたします。



# がん登録オンラインシステム

- がん登録推進法において、病院等はがんの患者を診断した際、罹患、診療、転帰等に関する情報を都道府県に届け出て、都道府県はがん罹患情報の突合及び整理を行い、国に提出することとなっている。
- 現状では、病院等は電子媒体や紙媒体を都道府県に提出し、都道府県はそれらを元に全国がん登録データベースへ入力する作業が必要。また、情報の移送における紛失、盗難等の恐れがあり、ウイルス感染、情報漏えいのリスクが高い。
- そこで、病院等と都道府県をネットワークでつなぎ、オンラインで情報を届け出ることのできるシステムを構築することで、届出情報を安全に移送するとともに、登録情報の精度向上及び事務の効率化を図る。

※都道府県から国への届出においてはオンライン登録の仕組みを構築済み ※国立がん研究センターへ委託 ※平成29年度から運用開始予定



※医療機関の管理者は、がん登録推進法で、がん罹患情報を都道府県知事に届け出ることが義務付けられている

国・都道府県等 ⇒ がん対策の充実、医療機関への情報提供、統計等の公表、患者等への相談支援  
 医療機関 ⇒ 患者等に対する適切な情報提供、がん医療の分析・評価等、がん医療の質の向上  
 がん登録等の情報の提供を受けた研究者 ⇒ がん医療の質の向上等に貢献

情報の収集・記録

情報の活用

届け出られた登録室にご一報ください。  
全国がん登録届出票等による修正届出は不要です。

「がんではなかった」

届出後に、紹介先の病院等から「がんではなかった」の情報が提供される場合が考えられます。このような場合、届け出られた登録室にご一報ください。



- 届出項目の概説
  - 全国がん登録届出項目一覧
  - がん治療、初回治療の定義
  - 進展度について
  - 全国がん登録届出項目詳細
- 患者基本情報
- 腫瘍情報
- 初回の治療情報
- 届出時の状況
- その他
  - 備考



# 全国がん登録 登録項目

1	病院等の名称
2	診療録番号
3	カナ氏名
4	氏名
5	性別
6	生年月日
7	診断時住所
8	側性
9	原発部位
10	病理診断
11	診断施設
12	治療施設
13	診断根拠
14	診断日
15	発見経緯

16	進展度・治療前
17	進展度・術後病理学的
18	外科的治療の有無
19	鏡視下治療の有無
20	内視鏡的治療の有無
21	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲
22	放射線療法の有無
23	化学療法の有無
24	内分泌療法の有無
25	その他の治療の有無
26	死亡日

チェックすると入力できるようになります

全国がん登録届出票①

①病院等の名称		国立がん研究センター中央病院		
②診療録番号		I23456 (全半角16文字)		
③カナ氏名		シ ツキジ (全角カナ10文字)	メイ トミオ (全角カナ10文字)	
④氏名		氏 築地 (全角10文字)	名 富雄 (全角10文字)	
⑤性別		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 男性 <input type="checkbox"/> 2. 女性		
⑥生年月日		<input type="checkbox"/> 0. 西暦 <input type="checkbox"/> 1. 明治 <input type="checkbox"/> 2. 大正 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 昭和 <input type="checkbox"/> 4. 平成 <input type="text" value="5"/> 年 <input type="text" value="1"/> 月 <input type="text" value="1"/> 日		
⑦診断時住所		東京都中央区築地5-1-1 NCCアパートメント (全半角40文字)		
腫瘍の種類	⑧側性	<input type="checkbox"/> 1. 右 <input type="checkbox"/> 2. 左 <input type="checkbox"/> 3. 両側 <input checked="" type="checkbox"/> 7. 側性なし <input type="checkbox"/> 9. 不明		
	⑨原発部位	胃、小腸		C16.2
	⑩病理診断	胃体部 腺癌 異型度Ⅲ 低分化		
診断情報	⑪診断施設	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 自施設診断 <input type="checkbox"/> 2. 他施設診断		
	⑫治療施設	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 自施設で初回治療をせず、他施設で紹介またはその後の経過不明 <input type="checkbox"/> 2. 自施設で初回治療を開始 <input type="checkbox"/> 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 <input type="checkbox"/> 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 <input type="checkbox"/> 8. その他		
	⑬診断根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 原発巣の組織診 <input type="checkbox"/> 2. 転移巣の組織診 <input type="checkbox"/> 3. 細胞診 <input type="checkbox"/> 4. 部位特異的腫瘍マーカー <input type="checkbox"/> 5. 臨床検査 <input type="checkbox"/> 6. 臨床診断 <input type="checkbox"/> 9. 不明		
	⑭診断日	<input checked="" type="checkbox"/> 0. 西暦 <input type="checkbox"/> 4. 平成 <input type="text" value="2018"/> 年 <input type="text" value="1"/> 月 <input type="text" value="4"/> 日		
	⑮発見経緯	<input checked="" type="checkbox"/> 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 <input type="checkbox"/> 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 <input type="checkbox"/> 4. 部検発見 <input type="checkbox"/> 8. その他 <input type="checkbox"/> 9. 不明		
進行度	⑯進展度・治療前	<input type="checkbox"/> 400. 上皮下 <input checked="" type="checkbox"/> 410. 限局 <input type="checkbox"/> 420. 所属リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input type="checkbox"/> 777. 該当せず <input type="checkbox"/> 499. 不明		
	⑰進展度・術後病理学的	<input type="checkbox"/> 400. 上皮下 <input type="checkbox"/> 410. 限局 <input type="checkbox"/> 420. 所属リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input checked="" type="checkbox"/> 660. 手術なし・術前治療後 <input type="checkbox"/> 777. 該当せず <input type="checkbox"/> 499. 不明		
初回治療	⑱外科的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
	⑲鏡視下	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
	⑲内視鏡的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
	⑲観血的治療の範囲	<input type="checkbox"/> 1. 原発巣切除 <input type="checkbox"/> 4. 姑息的な観血的治療 <input checked="" type="checkbox"/> 6. 観血的治療なし <input type="checkbox"/> 9. 不明		
	⑲放射線療法	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
	⑲化学療法	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
⑲内分泌療法	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明			
⑲その他治療	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明			
⑳死亡日		<input type="checkbox"/> 0. 西暦 <input type="checkbox"/> 4. 平成 <input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月 <input type="text" value=""/> 日		
備考		国立がん研究センター西病院に初回治療を目的に紹介 (全半角128文字)		

# 患者基本情報

1	病院等の名称	
2	診療録番号	
3	カナ氏名	
4	氏名	外字に注意
5	性別	1 男 2 女
6	生年月日	不明は999999999
7	診断時住所	

# 腫瘍情報

側性のある臓器は  
マニュアルに記載あり

8	側性	1 右側 2 左側 3 両側 7 側性なし 9 不明(原発側不明を含む)
9	原発部位	テキスト又は ICD-O-3 局在コードによる提出
10	病理診断	テキスト又は ICD-O-3 形態コードによる提出

原発部位、病理診断のリストが  
マニュアルにあり (巻末付録2, 3)

原発部位を記載  
(転移巣は記載しない)



# 側性のある臓器

## ■ マニュアルp29

### 側性のある臓器

唾液腺(耳下腺・顎下腺・舌下腺)、扁桃(扁桃窩、扁桃口蓋弓など)

鼻腔・中耳、耳・外耳道の皮膚、副鼻腔の一部(上顎洞、前頭洞)

主気管支・肺、胸膜

眼瞼の皮膚、その他の顔面の皮膚、体幹の皮膚、

上肢の皮膚・末梢神経(肩甲部含む)、下肢の皮膚・末梢神経(股関節部含む)

上肢・肩甲骨の骨、下肢の骨、肋骨・鎖骨など、骨盤骨など

上肢・肩の軟部組織、下肢・股関節部の軟部組織

乳房、卵巣・卵管、精巣・副睾丸

腎・腎盂・尿管、眼球・涙腺、副腎・頸動脈小体

# 原発部位の注意点(マニュアルp30)

診断名	原発部位(例)	備考
食道癌	胸部食道	
大腸癌	盲腸	
転移性肺癌(大腸癌からの肺転移)	横行結腸	全国がん登録では転移部位は登録されません。
転移性肺癌(転移を伴う肺癌)	肺下葉	
転移性肺癌(原発部位不明)	原発不明	
悪性リンパ腫	胃体部	節外性では原発の臓器
悪性リンパ腫	頸部リンパ節	節性では原発のリンパ節
慢性骨髄性白血病	骨髄	ICD-O-3 では白血病の原発部位はすべて「骨髄」となります。
骨肉腫	大腿骨	その他、骨軟部腫瘍、褐色細胞腫、悪性黒色腫等、診断名に原発部位が含まれない場合、特にご注意ください。
悪性中皮腫	胸膜	

# 腫瘍情報

11	診断施設	1 自施設診断 2 他施設診断
12	治療施設	1 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介又はその後の経過不明 2 自施設で初回治療を開始 3 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 8 その他
13	診断根拠	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー 5 臨床検査 6 臨床診断 9 不明
14	診断日	自施設診断日又は当該腫瘍初診日
15	発見経緯	1 がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 3 他疾患の経過観察中の偶然発見 4 剖検発見 8 その他 9 不明



## ● 診断施設

「がん」と診断された（陽性であった）検査を、他施設での検査も含めて時系列に並べたときに、最も確からしい検査（最も確からしい検査が複数回行われている場合、より早い日に行われた検査）が

- 自施設に受診後に実施された場合
- 自施設に受診前に実施された場合

病理診断以外でも可

自施設診断

他施設診断

- 診断日

1. 自施設診断のときは自施設診断日

2. 他施設診断のときは当該腫瘍初診日

- 自施設診断日

- 項目「診断施設」が「1 自施設診断」のとき、自施設に受診後に実施され、「がん」と診断された検査のうち、最も確からしい検査の検査日
- 生前に存在が疑われていなかったがんが死体解剖によりはじめて診断された場合は、死亡日を自施設診断日とする。

- 当該腫瘍初診日

- 項目「診断施設」が「2 他施設診断」のとき、当該がんの診断や治療のために、初めて患者が自施設を受診した日。



# 自施設診断日

---

- **自施設にて**当該腫瘍の初回治療前の診断のため行った検査のうち“がん”と診断する根拠となったもの。
- 「診断根拠」に従った分類(以下参照)で、最も番号の小さい検査を行った日(検体を採取した日)を自施設診断日とする。病理診断がなされた日や病理報告書が発行された日ではない。

- 1 原発巣の組織診
- 2 転移巣の組織診
- 3 細胞診
- 4 部位特異的腫瘍マーカー (AFP、HCG、VMA、免疫グロブリンの高値)
- 5 臨床検査
- 6 臨床診断
- 9 不明



## 演習問題（診断日・自施設診断日）

---

- 75歳男性。2015年5月より糖尿病、高血圧にて自施設受診中。症状はないが、胃内視鏡を勧めたところ2016/6/2胃内視鏡施行。6/9生検病理診断にてGroup 5（腺癌）の診断。6/16福井県立病院に手術目的で紹介した。

- （自施設診断日） 20160602

- 診断日 20160602



## 当該腫瘍初診日

---

- 当該腫瘍の診断や治療のために、  
はじめて患者が自施設を受診した日。
- 慢性疾患（高血圧症、糖尿病等）により  
定期的に当該機関を受診しており、  
何らかの理由で何らかの検査を行い、  
がんの診断を受けた場合は、  
がんの診断がなされた検査を受けた日とする。



## 演習問題（診断日・当該腫瘍初診日）

---

- 75歳男性。2015年5月より糖尿病、高血圧にて自施設受診中。症状はないが、胃内視鏡を勧めたところ2016/6/2胃内視鏡施行。6/9生検病理診断にてGroup 5（腺癌）の診断。6/16福井県立病院に手術目的で紹介した。
  - 当該腫瘍初診日 20160602



## 演習問題（診断日・当該腫瘍初診日）

---

- 75歳男性。2016/6/15胃癌にて福井県立病院にて手術。術後化学療法目的で、自施設に紹介。紹介状を持参して、7/12来院された。
  - （当該腫瘍初診日）20160712
  - 診断日 20160712

## ● 診断根拠

“がん”と診断する根拠となった最も確からしい根拠（検査）をその検査とするか、については、以下のうち、もっとも数字の小さい検査を選択する。

生検含む

- 1 原発巣の組織診陽性（病理組織診によるがんの診断）
- 2 転移巣の組織診陽性（病理組織診によるがんの診断）
- 3 細胞診陽性（病理組織診ではがんの診断無し）
- 4 部位特異的腫瘍マーカー※（によるがんの診断）
- 5 臨床検査（画像診断も含む）（によるがんの診断）
- 6 臨床診断（によるがんの診断）
- 9 不明

※AFP、HCG、VMA、免疫グロブリンの4マーカー限定



# 腫瘍情報

11	診断施設	1 自施設診断 2 他施設診断
12	治療施設	1 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介又はその後の経過不明 2 自施設で初回治療を開始 3 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 8 その他
13	診断根拠	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー 5 臨床検査 6 臨床診断 9 不明
14	診断日	自施設診断日又は当該腫瘍初診日
15	発見経緯	1 がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 3 他疾患の経過観察中の偶然発見 4 剖検発見 8 その他 9 不明

- 治療施設

当該がんの**初回治療**をどの施設で開始、実施したかを判断する。

**初回治療**については、診療計画等に記載された当該がんの縮小・切除を意図した治療や無治療の場合は経過観察という行為とする。

1 自施設で初回治療をせず、  
他施設に紹介又はその後の経過不明

診断のみで紹介した症例  
・逃げた症例

2 自施設で初回治療を開始

3 他施設で初回治療を開始後に、  
自施設に受診して初回治療を継続

前医で計画されていた  
治療のみ

4 他施設で初回治療を終了後に、自施設を受診

8 その他

再発症例、  
経過観察を依頼された症例

- 全国がん登録における、がん初回治療の定義
  - 当該がんに関する最初の診断に引き続き行われた当該がんの縮小・切除を意図した治療のうち、診療計画等に記載されたもの
    - 経過観察が計画された場合、又は治療前に死亡された場合は経過観察という行為を初回治療に含む
  - 造血器腫瘍以外の悪性腫瘍と造血器腫瘍の定義が異なる
- 治療の分類
  - 当該がんの縮小・切除の効果をもたらす主な手段が外科的なのか、鏡視下なのか、内視鏡的なのか、放射線なのか、薬物なのか、内分泌なのか、それ以外（その他）なのかで分類



# 腫瘍情報

16	進展度・治療前	400 上皮内 410 限局 420 所属リンパ節転移 430 隣接臓器浸潤 440 遠隔転移 777 該当せず 499 不明
17	進展度・術後病理学的	400 上皮内 410 限局 420 所属リンパ節転移 430 隣接臓器浸潤 440 遠隔転移 660 手術なし又は術前治療後 777 該当せず 499 不明

- 進展度

がんが原発巣からどこまで広がっているかを分類する最も基本的ながんの病期の分類方法

進展度は、5つの主な区分からなります。

- 上皮内
- 限局
- 所属リンパ節転移
- 隣接臓器浸潤
- 遠隔転移

下に行くほど「進行」と考える

原発臓器を越えれば「隣接臓器浸潤」

- 進展度区分の定義適用の例外

- 悪性リンパ腫とカポジ肉腫

区分		治療前	術後病理学的
400	上皮内	届出項目の概説「進展度について」参照	
410	限局		
420	所属リンパ節転移		
430	隣接臓器浸潤		
440	遠隔転移		
660	手術なし又は術前治療後	区分なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該がんの手術が自施設で行われなかった場合、適用します。</li> <li>・進展度・治療前の診断後、手術の前に、初回の治療が開始された場合、適用します。</li> </ul>
777	該当せず	白血病、多発性骨髄腫（局在コードがC42.0又はC42.1）の場合、適用します。	
499	不明	原発巣が不明（局在コードがC80.9）の場合、適用します。	

# 初回治療情報

自施設で施行した  
初回治療のみを登録

18	外科的治療の有無	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明
19	鏡視下治療の有無	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明
20	内視鏡的治療の有無	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明
21	外科的・鏡視下・ 内視鏡的治療の範囲	1 原発巣切除 4 姑息的な観血的治療 6 観血的治療なし 9 不明
22	放射線療法の有無	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明
23	化学療法の有無	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明
24	内分泌療法の有無	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明
25	その他の治療の有無	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明

内視鏡使用しない

腹腔鏡など

胃内視鏡など

取り残しなし

取り残しあり

腫瘍縮小目的のみ

# 第3章：死亡者新規がん情報に関する 通知に基づく届出

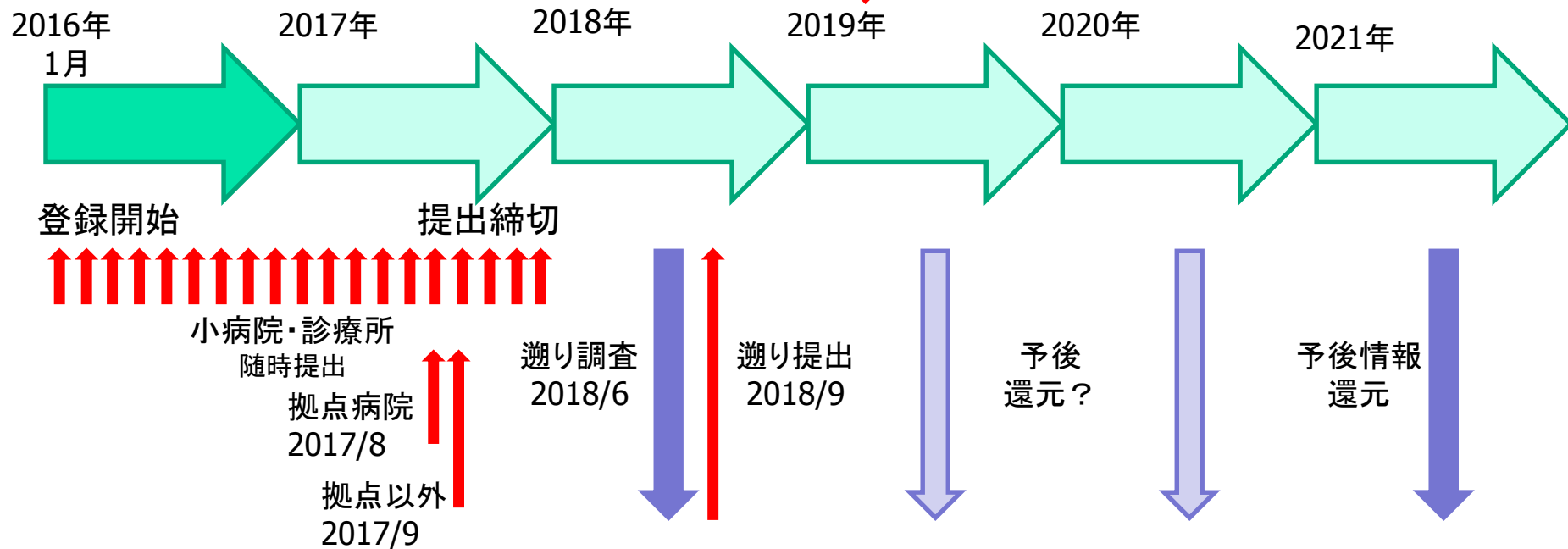


- 死亡者新規がん情報とは
  - 全国がん登録情報と死亡者情報票と照合し、その結果判明した、全国がん登録データベースに記録されるべき情報であって、死亡者情報票によって新たに把握されたがん情報
- 死亡者情報票とは
  - 死亡届・死亡診断書のこと
- 死亡者新規がん情報に関する通知に基づく届出
  - 死亡診断書を作成した病院等に対し、法律に基づく一定の期間内に当該がんに関する届出が行われなかったものとして、遡って届出を求めること。従前の**遡り調査**。



# 全国がん登録スケジュール

2019/3  
2016年罹患集計報告





# 全国がん登録届出マニュアル

---

- 項目数は26項目
- 項目はすべて必須入力(空欄があると登録終了にならない)
- 届出は電子届出で
- 数件まとめて提出を推奨(来年9月以降)